

地域の安全と安心を支える

女性消防団30年の歩み

深川消防団女性分団

分団長 ながおか ひろこ 長岡 弘子さん

ひとこと。

Vol.41

今月は、本年7月に30周年を迎えた深川消防団女性分団で分団長を務める長岡弘子さんにお話を伺いました。

—これまでの歩み

深川消防団女性消防団員は、平成8年に11人で活動を開始しました。その後、団員数が増加し、平成17年には25人体制となり、団本部から独立して女性分団を発足しました。現在は、避難訓練の指導や一人暮らしの高齢者宅への防火訪問、街頭広報などを通じて、火災予防や救急啓発活動に取り組んでいます。

—活動を振り返って

私は、広報ふかがわに掲載された女性消防団員募集の記事をきっかけに、平成8年7月に入団しました。活動の中で特に印象に残っているのは、救命講習の指導に必要な応急手当普及員の資格を

取得するため、計24時間におよぶ講習を受講したことです。知識や技術を身に付けるだけでなく、人に伝える難しさや責任の重さも学びました。また、一人暮らしの高齢者宅への防火訪問の際に「女性が増えてくれると安心できるし、話しやすい」と声を掛けられたことも印象に残っています。その言葉から、私たちの活動が地域の安心につながっていることを実感しました。

女性消防団員が採用されてから30年という節目を迎えましたが、今後も地域に寄り添いながら、持続可能な活動を続けられるよう、団員一丸となつて取り組んでいます。

—みなさんへ

女性消防団員は、家事や育児、仕事などで培った生活者としての視点や細やかな気付きを生かし、地域の防災力向上に取り組んでいます。私自身も、年齢や職業の異なる仲間と出会い、ともに活動する中で成長することができました。これからも地域に根差した活動の中で、みなさんの笑顔と安全を守り続けていきます。

ご厚志

(8/31まで)

市▼コスモヘルス(株)代表取締役社長 小塚崇史さん 市政振興のため
日本赤十字社▼佐々和子さん
令和8年熊本地震災害義援金として
消防施設整備資金▼岩澤和美さん 父野作英次さんの死去に際して▼米澤スミ子さん 夫輝幸さんの死去に際して
市立図書館(図書)▼南川富美子さん▼匿名1人
社会福祉協議会▼鈴木吉雄さん 妻数子さんの死去に際して
▼甲谷邦子さん 母佐々木マサ

子さんの死去に際して▼前川昇さん 妻しず子さんの死去に際して▼小松直美さん 母豊子さんの死去に際して▼大町信子さん 夫弘之さんの死去に際して▼澤山恵子さん 夫誠さんの死去に際して▼谷津博紀さん 祖母百合子さんの死去に際して▼田中貴博さん 父博さんの死去に際して▼米澤スミ子さん 夫輝幸さんの死去に際して▼平川眞由美さん 夫敏さんの死去に際して

【順不同・団体などの敬称略】

広報に関する

アンケートを実施しています!!

広報ふかがわが市民のみなさんに愛され続けるとともに、時代の変化に合わせてよりよい広報活動を行えるよう、アンケートを実施していますので、みなさんの協力をお願いします。

回答は、下記または市ホームページからお願いします。

【URL】

<https://www.city.fukagawa.lg.jp/cms/section/soomu/ru8gdn00000000ugh.html>



【問合先】 秘書課秘書広報係
(☎26-2216)